

北海道研会報

北海道道德教育研究会

第 162 号

発行所：北海道道德教育研究会

事務局：〒007-0836

札幌市東区北 3 6 条東 1 4 丁目 1 - 1

札幌市立栄町中学校

TEL 011-712-4224 FAX 011-712-4226

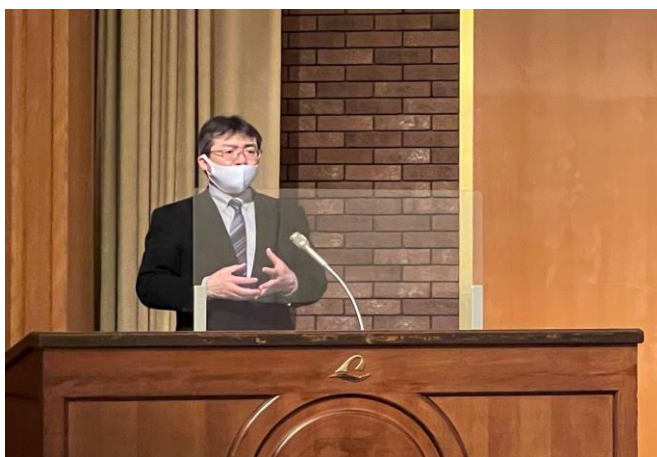
発行人：荒井 亮 子

編集人：荒川 芳 央

毛内嘉威先生に道德教育を学ぶ学習会

道德科の授業改善の視点とその実際

1 月 23 日（土）に、秋田公立大学美術部美術学科教授の毛内嘉威先生をお迎えして学習会を行いました。今回、初めて ZOOM を使った講演会となりました。ホテルライフオーブ会場には 35 名、ZOOM 参加者 21 名と、道内はもとより全国から多くの参加がありました。毛内先生からは、道德科の授業改善の視点について「手品師」での授業体験をもとにお話いただくなど、参加者にわかりやすく解説していただきました。北海道の道德教育向上につながる貴重なご助言をいただくことができました。



参加者より御感想をお寄せいただきました！

講演では、まず、道德教育に求められている学びについてお話いただきました。「児童・生徒自らが人間らしい“良さ”考え続ける姿勢こそ、道德教育が求めているもの」、「目指すべき授業とは、自分事となる授業であり、真剣に自分と向き合って考える授業である」など、数多くのご示唆をいただきました。さらに、手品師を題材にして「共感的活用とは」など、教材の活用類型における展開例などについても、お話いただき、大変実りある講演となりました。

札幌市立羊丘中学校 田村 謙治先生より

オンラインでの講演会参加は、受け身のイメージでしたが、毛内先生が、オンライン参加の方のコメントも、どんどん拾い、広げてくださるので、自分自身も意見を伝えやすかったですし、参加者の皆さんの考えを伺うことができ、大変勉強になりました。自宅からの参加でしたが、会場の皆さんと一緒に学ぶことができていると感じ、とても有意義な講演会でした。毛内先生をはじめ主催者の皆様、このような大変な中、貴重な講演会を開いてくださりありがとうございました。

札幌市立拓北小学校 青山 奈月先生より